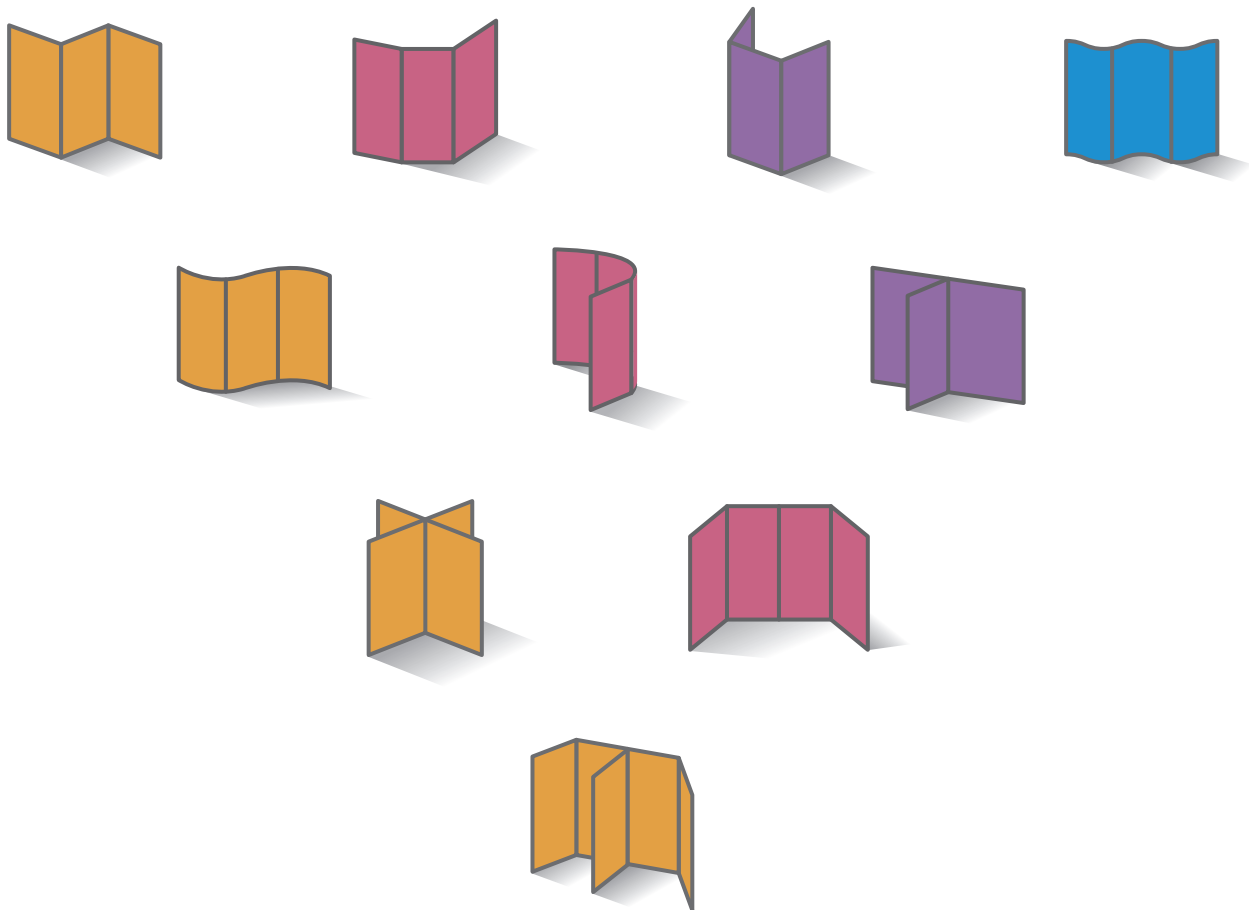




第47期 中間報告書

平成18年4月1日～平成18年9月30日

いい空間には、いいパーティションがある。



Contents



株主の皆様へ……………P1



当社製品について……………P3



納入事例／トピックス……………P4



財務ハイライト……………P5

財務諸表……………P7

会社概要／お知らせ……………P9

株式情報……………P10



株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

ここに、第47期上半期（平成18年4月1日から平成18年9月30日まで）の営業の概況と中間決算につきましてご報告申し上げます。

当上半期におけるわが国経済は、企業収益の改善や民間設備投資の拡大等を背景に、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。しかし、一方では、原油価格の高騰の長期化や金利上昇の懸念等、景気の先行きについては依然として不透明感が残る状況であります。

間仕切業界につきましては、鋼材価格の高止まりに加え、アルミ地金の価格上昇や販売価格の競争激化等、マイナス要因はありましたが、民間設備投資の拡大により工場の需要が引き続き堅調に推移しました。また、首都圏についてはオフィスのリニュー

アル需要や前年は端境期であった新築大型案件についても回復が見られました。

このような情勢のもと、当社は営業部門の強化を進め、新規顧客の開拓や既存顧客への提案営業による受注の拡大、顧客ニーズに適應する製品の開発に積極的に取り組んでまいりました。品目別売上高につきましては、中小口のオフィス、工場のリニューアル需要が引き続き好調に推移したことから、ハイパーティション、ローパーティションが堅実に推移しました。また、ドア製品の受注が順調に推移したものの、工期は第4四半期以降に集中しております。

この結果、当中間連結会計期間における売上高は157億7百万円（前年同期比2.2%増）と5中間期連続の増収となりました。

損益面では、主要原材料の鋼板価格の高止まりやアルミ型材の価格上昇が続くなか、当社グループを挙げて原価低減活動に取り組み、利益確保に努めた結果、営業利益は8億74百万円（前年同期比8.3%増）、経常利益は8億95百万円（前年同期比7.5%増）、4中間期連続の増益となりました。中間純利益は、5億7百万円（前年同期比17.6%増）となりました。

通期につきましては、日本経済は、引き続き回復基調で推移するものと思われますが、原油価格の高騰や金利上昇等の懸念材料が民間設備投資の抑制を招く恐れがあります。

こうしたなか、当社グループといたしましては、変化の激しい国内外の経済動向を見極めつつ、より一層お客様のニーズに合った製品やサービスの提供で差別化を図り、利益確保を最重点に置いて、経営体質の改革に邁進する所存であります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成18年12月

代表取締役社長 塚本 幹雄

快適空間・機能空間の創造

当社が目指しているのは、気持ちのいい空間・使いやすい空間を創造し、ご提供することです。

空間を構成するモノや要素はたくさんあります。

そのなかでもパーティションの果たす役割は大きくなり、その存在感を高めています。

「いい空間には、いいパーティションがある。」

コマニーはパーティションを通じて、今後もあらゆる空間に貢献していきます。

Office

オフィス空間

●オフィスビル ●テナントビル



快適空間 機能空間 の創造

Factory

工場施設空間

●各種工場 ●研究所



Public

公共施設空間

●庁舎、会館 ●美術館、博物館
●駅、空港 ●ホテル ●金融機関 ●各種店舗



Hospital & Welfare

医療施設、福祉施設空間

●総合病院、福祉施設
●高齢者施設、養護施設



Educational

教育施設空間

●小、中、高等学校、大学
●専門学校、養護学校 ●幼稚園、保育園





①物 件 名 海陽学園 様

納入製品 「遮光ルーバーパネル」

海陽学園は未来の産業リーダーを育成する中高一貫校。

150名収容の大きな視聴覚室に納入した固定式ルーバーパネルは、陽射しによる熱やまぶしさをおさえつつ、自然光をやわらかに採りこんで適度な明るさの学習環境をつくり出しました。

また、パンチング加工された表面は吸音効果に優れ、サッシュガラス面からの反響音を抑制し、静かで集中しやすい空間づくりに役立っています。



②物 件 名 株式会社エムスリー 様

納入製品 「Newto、G-Unity」

東京都内で数々のレンタルオフィスを運営するエムスリー様は、新店舗開設のために当社東京ショールームで製品を確認され、ニュートをご採用いただきました。

ニュートは輝きを放つシルバーメタリックのポールとパネルの組み合わせが特徴で、部材を標準化することにより短納期を実現します。都心のオフィスを中心に、洗練された空間を創り出すパーティションとして、お客様から高い評価をいただいています。

T

O

P

I

C

S



様々な製品仕様に幅広く対応できる、最新設備を導入。

サルバニーニ社（イタリア）の最新板金加工設備を本社工場に導入し、生産への準備を進めております。

この設備は、既存設備の老朽化、生産量の増大、多様化する製品バリエーションへの対応を目的としており、特に曲げ加工において加工精度が極めて高く、これまで行えなかった三次元的で複雑な形状の加工を短時間で製作することが可能となります。

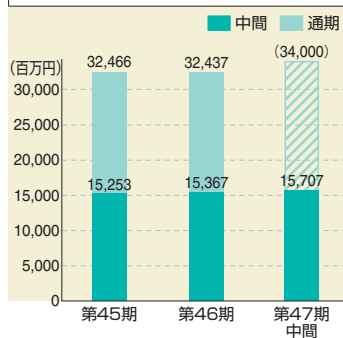
今後も多様化するお客様のニーズにお応えし、付加価値のある製品をお届けしてまいります。

●連結財務ハイライト

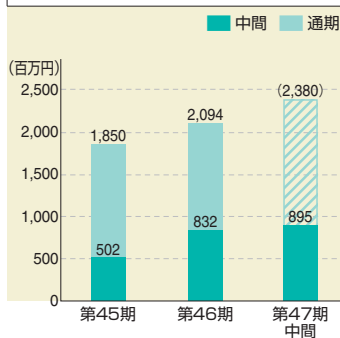
(百万円)

	第45期		第46期		第47期
	(平成16年9月) 中間期	(平成17年3月) 通期	(平成17年9月) 中間期	(平成18年3月) 通期	(平成18年9月) 中間期
売上高	15,253	32,466	15,367	32,437	15,707
経常利益	502	1,850	832	2,094	895
中間(当期)純利益	816	2,618	431	1,209	507
総資産額	29,313	31,616	31,216	31,772	31,396
純資産額	18,784	20,545	21,033	21,806	22,044
1株当たり純資産額 (円)	1,760.61	1,923.29	1,971.53	2,041.69	2,066.28
1株当たり中間(当期)純利益 (円)	76.50	243.02	40.45	111.09	47.59
自己資本比率 (%)	64.1	65.0	67.4	68.6	70.2

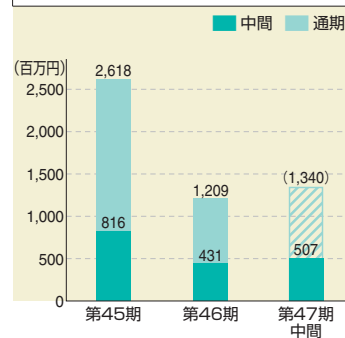
売上高



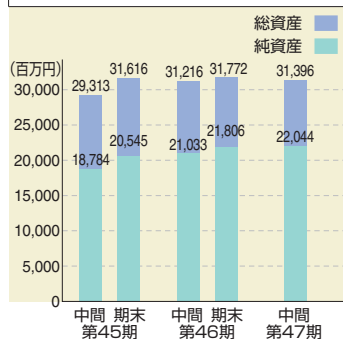
経常利益



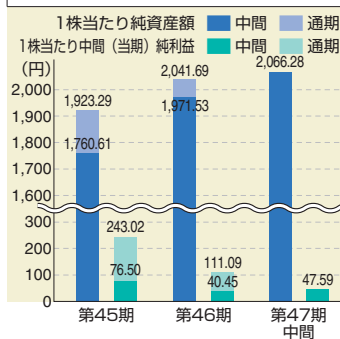
中間(当期)純利益



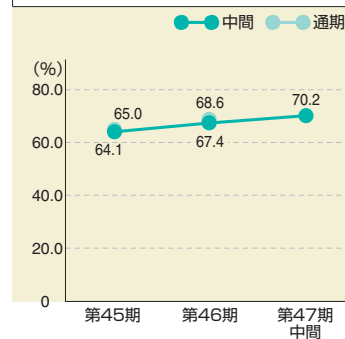
総資産額・純資産額



1株当たり純資産額・1株当たり中間(当期)純利益



自己資本比率



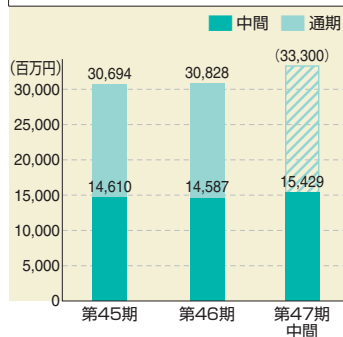
※ () は、平成18年10月27日時点の予想数値です。

●個別財務ハイライト

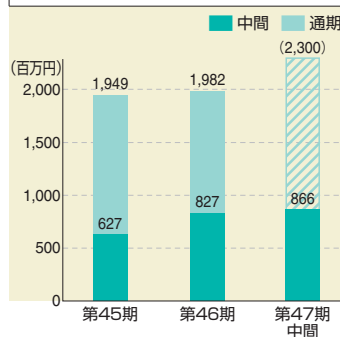
(百万円)

	第45期		第46期		第47期
	(平成16年9月) 中間期	(平成17年3月) 通期	(平成17年9月) 中間期	(平成18年3月) 通期	(平成18年9月) 中間期
売上高	14,610	30,694	14,587	30,828	15,429
経常利益	627	1,949	827	1,982	866
中間(当期)純利益	982	2,761	432	1,261	495
総資産額	29,651	31,707	31,400	31,822	31,688
純資産額	19,579	21,363	21,785	22,518	22,748
1株当たり純資産額 (円)	1,835.17	2,000.01	2,042.03	2,108.52	2,132.29
1株当たり中間(当期)純利益 (円)	92.12	256.38	40.53	116.02	46.43
自己資本比率 (%)	66.0	67.4	69.4	70.8	71.8

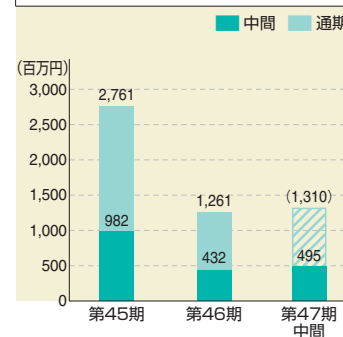
売上高



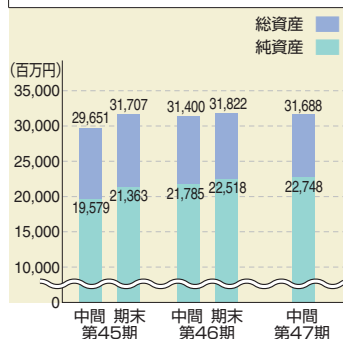
経常利益



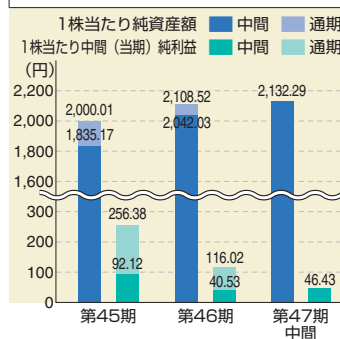
中間(当期)純利益



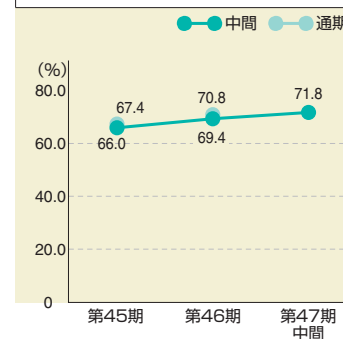
総資産額・純資産額



1株当たり純資産額・1株当たり中間(当期)純利益



自己資本比率



※ () は、平成18年10月27日時点の予想数値です。

●連結財務諸表（要約）

中間連結損益計算書

（単位：百万円）

科 目	当中間期 (H18.4~18.9)	前中間期 (H17.4~17.9)
売上高	15,707	15,367
売上原価	10,030	9,976
売上総利益	5,677	5,391
販売費及び一般管理費	4,803	4,583
営業利益	874	807
営業外収益	68	66
営業外費用	48	41
経常利益	895	832
特別利益	11	20
特別損失	27	115
税金等調整前中間純利益	879	738
法人税、住民税及び事業税	423	36
法人税等調整額	△51	269
中間純利益	507	431

中間連結貸借対照表

（単位：百万円）

科 目	当中間期 (H18.9.30)	前中間期 (H17.9.30)
資産の部		
流動資産	18,176	18,365
固定資産	13,220	12,850
資産合計	31,396	31,216
負債の部		
流動負債	5,554	5,735
固定負債	3,798	4,447
負債合計	9,352	10,182
純資産の部		
株主資本	21,507	20,470
資本金	7,121	7,121
資本剰余金	7,412	7,412
利益剰余金	7,398	6,361
自己株式	△425	△425
評価・換算差額等	536	563
その他有価証券評価差額金	407	350
土地再評価差額金	311	482
為替換算調整勘定	△182	△269
純資産合計	22,044	21,033
負債純資産合計	31,396	31,216

中間連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

科 目	当中間期 (H18.4~18.9)	前中間期 (H17.4~17.9)
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,429	2,955
投資活動によるキャッシュ・フロー	△700	△475
財務活動によるキャッシュ・フロー	△613	△512
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1	12
現金及び現金同等物の増加額	114	1,979
現金及び現金同等物の期首残高	5,710	4,355
現金及び現金同等物の中間期末残高	5,824	6,335

中間連結株主資本等変動計算書

（単位：百万円）

	株主資本					評価・換算差額等				純資産 合 計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計	
H18.3.31残高	7,121	7,412	7,032	△425	21,141	531	311	△178	664	21,806
中間連結会計期間中の変動額										
剰余金の配当			△117		△117					△117
役員賞与			△24		△24					△24
中間純利益			507		507					507
自己株式の取得				△0	△0					△0
株主資本以外の項目の中間連結 会計期間中の変動額（純額）					—	△124	—	△3	△128	△128
中間連結会計期間中の変動額合計	—	—	366	△0	366	△124	—	△3	△128	238
H18.9.30残高	7,121	7,412	7,398	△425	21,507	407	311	△182	536	22,044

●個別財務諸表（要約）

中間損益計算書

（単位：百万円）

科 目	当中間期 (H18.4~18.9)	前中間期 (H17.4~17.9)
売上高	15,429	14,587
売上原価	10,046	9,516
売上総利益	5,383	5,071
販売費及び一般管理費	4,569	4,273
営業利益	813	798
営業外収益	83	68
営業外費用	30	38
経常利益	866	827
特別利益	11	20
特別損失	26	114
税引前中間純利益	851	734
法人税、住民税及び事業税	390	20
法人税等調整額	△33	281
中間純利益	495	432
前期繰越利益	—	477
土地再評価差額金取崩額	—	△72
中間未処分利益	—	837

中間貸借対照表

（単位：百万円）

科 目	当中間期 (H18.9.30)	前中間期 (H17.9.30)
資産の部		
流動資産	17,245	17,268
固定資産	14,443	14,131
資産合計	31,688	31,400
負債の部		
流動負債	5,156	5,182
固定負債	3,783	4,431
負債合計	8,940	9,614
純資産の部		
株主資本	22,029	20,953
資本金	7,121	7,121
資本剰余金	7,412	7,412
利益剰余金	7,921	6,844
自己株式	△425	△425
評価・換算差額等	719	832
その他有価証券評価差額金	407	350
土地再評価差額金	311	482
純資産合計	22,748	21,785
負債純資産合計	31,688	31,400

中間株主資本等変動計算書

（単位：百万円）

	株主資本						評価・換算差額等			純資産 合 計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金		自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計	
		資本準備金	利益準備金	その他利益 剰余金						
H18.3.31残高	7,121	7,412	498	7,069	△425	21,675	531	311	843	22,518
中間会計期間中の変動額										
剰余金の配当				△117		△117				△117
役員賞与				△24		△24				△24
中間純利益				495		495				495
自己株式の取得					△0	△0				△0
株主資本以外の項目の中間 会計期間中の変動額（純額）						－	△124		△124	△124
中間会計期間中の変動額合計	－	－	－	353	△0	353	△124	－	△124	229
H18.9.30残高	7,121	7,412	498	7,423	△425	22,029	407	311	719	22,748

●会社概要（平成18年9月30日現在）

社 名 コマニー株式会社
 （英訳名 COMANY INC.）
 本 店 石川県小松市工業団地一丁目93番地
 設 立 昭和36年8月
 主な事業内容 パーティション（間仕切）の製造および設計、施工、販売ならびにパーティション関連の内装工事、建具工事
 資本金 7,121,391千円
 株主数 2,585名
 従業員数 919名

●役 員（平成18年9月30日現在）

代表取締役社長	塚 本 幹 雄
代表取締役副社長	塚 本 清 人
専務取締役	田 中 宗 紀
常務取締役	吉 田 守 治
取 締 役	榎 本 忠 進
取 締 役	奥 田 直 樹
取 締 役	澤 田 勝 次
常勤監査役	宮 本 英 一
常勤監査役	水 野 禎 一
監 査 役	木 村 敏 夫
監 査 役	吉 田 敏 夫



本社および本社工場

●お知らせ

①株主優待制度のご案内

1 単元以上保有の株主様に、1,000円の当社オリジナル図書カードを贈呈いたします。



・対象株主

9 月末日現在の株主名簿及び実質株主名簿に記載された1 単元（100 株）以上保有の株主。

②単元未満株式の買取請求制度について

ご所有の単元未満株式の売却をご希望の場合、当社の株主名簿管理人宛にご請求いただき、当社が市場価格にて株主様から単元未満株式を買取の制度です。
 お手続の詳細等につきましては、株主名簿管理人にお問合わせください。

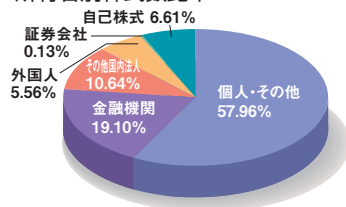
・お問合わせ先＜当社株主名簿管理人＞

東京都港区芝三丁目33番1 号
 中央三井信託銀行株式会社 証券代行部
 TEL 0120-78-2031（フリーダイヤル）

なお、証券保管振替制度をご利用の株主様は、上記でのお取り扱いはできませんので、お取引先の証券会社等へお問合わせください。

●株式の状況（平成18年9月30日現在）

発行可能株式総数 20,000,000株
 発行済株式総数 11,424,075株
 当中間期末株主数 2,585名
 所有者別株式数比率

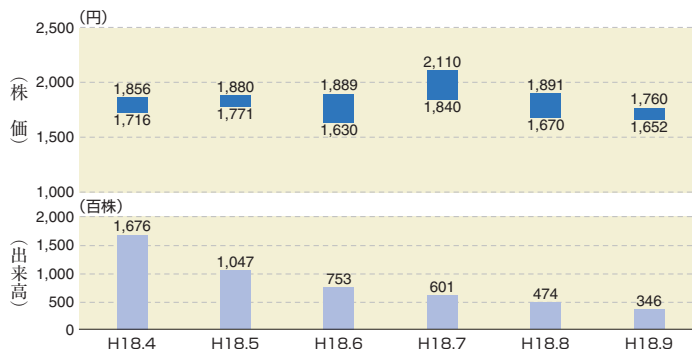


●大株主／上位10名（平成18年9月30日現在）

株主名	持株数(株)	出資比率(%)
コ マ ニ ー 共 栄 会	738,200	6.46
塚 本 幹 雄	704,443	6.16
塚 本 清 人	568,918	4.97
コ マ ニ ー 従 業 員 持 株 会	525,474	4.59
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	426,900	3.73
株 式 会 社 北 國 銀 行	360,000	3.15
ビー・イー・フォー・フィデリティ・ジャパン・スモール・カンパニー・ファンド	348,200	3.04
株 式 会 社 北 陸 銀 行	345,602	3.02
吉 田 敏 夫	232,258	2.03
木 村 直 子	223,296	1.95

(注) 当社は、自己株式755,536株を保有しておりますが、上記の大株主からは除いております。

●株価および出来高の推移



●株式のご案内

事業年度 4月1日～3月31日

定時株主総会 6月開催

配当金受領株主確定日 3月31日

なお、中間配当をするときは9月30日。

3月31日 左記の他必要あるときは、予め公告いたします。

基準日 株式会社名古屋証券取引所

上場取引所 日本経済新聞に掲載いたします。

公告掲載方法 東京都港区芝三丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社

株主名簿管理人 東京都港区芝三丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社 本店

同事務取扱場所 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号

同事務取扱所 中央三井信託銀行株式会社 証券代行部

電話 0120-78-2031(フリーダイヤル)

同 取 次 所 中央三井信託銀行株式会社 全国各支店

日本証券代行株式会社 本店および全国各支店

(お知らせ)

住所変更、単元未満株式買取請求、名義書換請求および配当金振込指定に必要な各用紙のご請求は、下記株主

名簿管理人中央三井信託銀行のフリーダイヤルまたはホームページをご利用ください。

●フリーダイヤル 0120-87-2031(24時間受付：自動音声案内)

●ホームページ http://www.chuomitsui.co.jp/person/p_06.html



www.comany.co.jp

コマニー株式会社 〒923-8502 石川県小松市工業団地一丁目93番地 TEL.0761-21-1144 (代)



環境にやさしく…
本紙は再生紙を使用しております。